

東日本大震災に関する書類・写真・動画の整理・保存講習会 ～被災支援活動の経験・ノウハウを活かすために～

日時：平成 25 年 12 月 13 日（金）午後 4 時～6 時（開場午後 3 時半）

場所：国立国会図書館東京本館新館研修室（東京都千代田区永田町 1-10-1）

**被災地などにおける支援活動を行うボランティア団体の方など
多くの方の参加をお待ちしています。**

東日本大震災の被災者支援にあたっては、ボランティア団体、NPO 団体等による支援が大きな役割を果たしています。各団体がこうした経験を今後活かしていくためには、活動の過程で生じる書類や写真等の整理・保存が重要です。そうした整理を進めることで、共有すべき経験やノウハウを取り出すことが容易になります。「国立国会図書館東日本大震災アーカイブ（愛称：ひなぎく）」*を公開する国立国会図書館では、東日本大震災に関するアーカイブ活動支援の一環として、書類や写真等の整理・保存について、アーカイブの専門家による講習会を開催します。

**「私たちの活動」を記録しよう！
アーキビストからのご提案**

平野 泉氏
(立教大学共生社会研究センター 学術調査員)

**活動の記録を残すために
今できることは？**

工藤 安代氏
(特定非営利活動法人アート
& ソサイエティ研究センター 代表理事)

申込
方法

参加費：無料

- 以下の FAX 番号またはメールアドレスに
(1)～(6)をご記入の上、お申し込みください。
- (1) 講習会名（「12月13日講習会申込み」）
 - (2) お名前
 - (3) お名前（ふりがな）
 - (4) ご所属
 - (5) 連絡先（メールアドレスまたは FAX 番号）
 - (6) 書類や写真等の整理・保存を行う上での具体的な課題や問題点（任意）

国立国会図書館東日本大震災アーカイブ > お知らせ

<http://kn.ndl.go.jp/information/251> *講習会の一部の資料は後日、左記 URL に掲載します。